



白山市合併 10 周年記念式典 特別功労者表彰を受賞



▲表彰状と記念品はサロンに展示しています。お越しの際にはぜひご覧ください。

本市の合併及び合併後の市政の進展に著しく貢献した特別功労者に当協会が推薦され、合併 10 周年記念式（鶴来総合文化会館クレイン）において表彰されました。

C · O · N · T · E · N · T · S

■ 特別功労者表彰を受賞	1
■ 特集 ペンリス市・白山市交流25周年記念事業	2～3
■ 国際交流サロンのページ	4～5
■ HIAだより	6
■ JICA現地レポート	7
■ HIAトピックス	7
■ H.I.A.からのお知らせ	8

国際交流協会の歩み

- 2005年2月 白山市誕生と同時に白山市国際交流協会発足
- 2005年3月 ボランティアグループ「モーニンググローリー松任」に国際交流功労者知事表彰
- 2005年10月 白山市・豪ペンリス市と新たに親善友好都市提携
- 2007年8月 中国瀋陽市と青少年ホームステイ交流がスタート
- 2009年11月 親善友好都市 20周年記念訪問団がペンリス市を訪問
- 2010年1月 土井利昭さん（日本語指導ボランティア）に県国際交流協力功労者表彰
- 2010年7月 国際交流サロンの利用者が5万人に
- 2012年4月 協会で事業部会（5部会）制の導入
- 2013年7月 市長、協会長が独ラウンハイム市、英ボストン町を訪問
- 2013年10月 姉妹都市提携 25周年記念市民訪問団が米コロンビア市を訪問
- 2014年10月 ペンリス市友好都市交流 25周年記念式を開催、両市協会が両市支援、草の根交流推進に向けた共同宣言書に調印

特集

ペンリス市・白山市交流25周年記念事業

親善友好都市オーストラリア・ペンリス市との親善友好都市交流 25 周年を記念し、ペンリス市から、ロス・ファウラー市長をはじめジャッキー・グリーン市国際友好委員会会長、市広報マーケティング課長や市民の一行 13 名の友好訪問団が来市しました。記念事業として記念式典や祝賀会、写真展等を開催し、両市の長きにわたる交流をともに祝しました。

記念式典・祝賀会



▲親善友好都市提携25周年を記念して、白山市からは白山を描いた美川刺繍、白山市国際交流協会からは牛首紬の兜の置物、ペンリス市からは木彫りのウォンバット、ペンリス市国際友好委員会からはカウガールの人形が贈られました。



▲白山市とペンリス市の今後ますますの友好交流の推進を祈念し、友好交流継続の確認書への調印を行いました。

▲同じく、白山市国際交流協会とペンリス市国際友好委員会は共同宣言書への調印を行いました。

▲祝賀会はわきあいあいとした雰囲気で開催された。参加者の皆さんは色々な交流を楽しんでいました。



◀後藤会長をはじめ、藤枝市国際友好協会の皆さまにも出席していただきました。



◀ペンリス市での演奏経験もある大正琴琴修会カトリア教室の皆さんによる大正琴演奏も披露されました。

ペンリス市・白山市交流25周年記念写真展



▲ペンリス市から送られたペンリス市を紹介する写真と両市のこれまでのあゆみを振り返る写真が会場いっぱい展示されました。交流に携わった関係者の方々はもちろん、ペンリス市訪問団の皆さんも感慨深く見入っていました。

20周年記念事業にも協力いただいた協会員大浦宏一さん製作による畳アートも展示されました。▶

市内視察や文化体験で市民と交流



▲市内視察にて、手水体験

▲市長表敬の様子

▲菊花フェスティバルを鑑賞し、ペンリス市長賞の菊を選考しました。



▲金城大学訪問。学校紹介や施設案内をしてもらった後、日本の教育について熱心に質疑応答を行いました。

▲ふるさと館にて、日本文化の体験として着物着付け、茶道体験を行いました。最後は庭園で、ペンリス市訪問団とボランティアの皆さん、藤枝市の皆さんとみんなで記念撮影



市内視察にて、和太鼓の演奏体験▶

藤枝市への市民訪問ツアー

ペンリス市と白山市の友好関係のきっかけとなった藤枝市においても、ペンリス市との交流 30 周年記念事業が盛大に開催されました。白山市からは協会員を含む 18 名の市民訪問団が藤枝市を訪問しました。



▲藤枝市ペンリス市姉妹提携 30 周年記念式典交流会の様子

▲藤枝市制 60 周年記念式典の祝賀アトラクションにかんこ踊りを披露しました。

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00 (2月から開館時間が変更になりました)
 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
 場所 〒924-0872 白山市古城町2 (松任図書館向かい、松任文化会館横)
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp HP <http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/index.html>
 Facebookで、日々のサロンの様子をアップしています!ぜひご覧ください!
 (サロンHPからもFacebookへ入れます)

共生交流部会

日本語サポーター活動日誌

○生活クラス・文化クラスが出来ました! (毎週日曜13:30～15:00)

毎週技能実習生がたくさん集まる人気のクラスです。集まる皆さんのレベルは様々!生活クラスは日本に来たばかりの初級の方々が、文化クラスは少し日本の生活に慣れた先輩実習生たちが入っています。この2つのクラスは、仕事で毎週来ることのできない実習生にも入りやすい1回完結型で行っており、季節に合わせたテーマで毎回勉強しています。毎週この時間になると、明るく丁寧な挨拶をして参加する実習生を見て、こちらも学ぶ事が多いです。



▲生活クラスの様子。

○小松市国際交流協会と交流

1月25日(日)、小松市国際交流協会を日本語部会の皆さんで訪問し、日曜日に行われている5クラスを見学しました。1コマ2時間のクラスをパワフルに指導されている姿が印象的でした!終了後、部会員の皆さんと交流することができ、部会の概要などについて教えていただきました。参考になる点も多く、大変有意義な時間を過ごしました。

○日本語サポーター研修会「私と日本語教育」(講師:横田隆志さん)

1月31日(土)、当協会日本語サポーターであり、日本語教育を専門にされている横田さんに研修会をしていただきました。1グループ4人のグループに分かれて、良い先生とは、悪い先生とは、日本語を教える時大切な事、問題点などをグループ内で意見を出し合いながら、自分の中で答えを出していきました。最後にはグループごとに発表し、他の方達の意見も聞く事が出来ました。参加者の多くの方から「自分が何を大切に教えているかを改めて考える貴重な機会になった。」との感想が聞けました。



▲横田さんの話を真剣に聞く参加者の皆さん。

共生交流部会

雪遊びツアー

2月8日(日)

今年は白峰温泉御前荘へ総勢37名で雪遊びに行きました。松任では想像がつかないくらい雪が白峰にはあり、初めての冬だというベトナムの皆さんや、子供達も大はしゃぎ!ソリ遊び、雪だるま作りなどを楽しみました。ソリは外国の皆さんにも大人気で、次から次へと滑り降り、最後には坂がでこぼこになるほどでした。ランチには白峰ならではのメニューをいただき、大満足!温泉も楽しみ、帰り道には雪だるま祭りあとも見学し、白山市の冬を満喫するツアーとなりました。



▲自分達で作った雪だるまと一緒に。

▼参加者全員で集合写真。



国際交流広場

○パキスタンお話し会

2月28日(土)

今回のメインは、JICAの研修生として石川県で学んだパキスタンの方々が、母国に帰り、学んだ事をどのように役立てているのかを日本語サポーターの森啓子さんが視察に行った時のお話でした。2013年に3週間の研修を受けた首都出身の方達を、その1年後に森さんが訪問。パキスタンの情勢も危なくなっており、緊張感漂う中で訪問だったそうです。お話を伺うのも大変だったようでしたが、研修後、学んで来たことをしっかり残して行ってくれたと言う元上司の方のお話を聞く事が出来たそうです。なかなか自分達では行くことのできない国ですが、そこから石川県に研修に来て、パキスタンに貢献している人達がいるという事を知り、身近に感じる事が出来ました。森さん、貴重なお話をありがとうございました。

○多文化共生地域交流会 in 白山市 Salo Salo Together ～一緒に話しませんか?～

2月15日(日)

白山市・石川県主催による「多文化共生地域交流会 in 白山市」が、千代女の里俳句館で開催され、地域住民・外国人合わせて60名が参加しました。講師の川口祐有子さんは、名古屋市で外国人の生活を支援する「NPO まなびや@KYUBAN」の代表を務めており、講義の中で、団体を創設した経緯や、子どもたちが国籍関係なく互いに助け合いながら生活している様子が紹介されました。その後、白山市在住のフィリピンママたちのグループ「ハローリトルワールド」によって、松任図書館での絵本の読み聞かせ活動の紹介や、子どもと楽しめるフィリピンの遊びが披露されました。最後に外国人が住みよいまちづくりをテーマに、参加者同士による意見交換が行われました。



▲講師の川口祐有子さん。



▲グループごとに意見交換を行っている様子

サロントピックス

フォトコンテスト

今年のテーマ「私の大切な○○」で募集したところ、8名から22点の作品が集まりました。心のこもった素晴らしい作品の中から、皆さんの投票により選ばれたのは、1位「白鳥が白山に飛んでくれるのが大切」(羊永明さん・中国)、2位「大切な家族」(任清霞・中国)、3位「私の大切な今年の最高傑作」(矢木マルコ・ブラジル)でした！3月6日には表彰式も行われ、1位の羊さんは、「これからも日本の風習など、色々なものを撮って行きたい。」と話されました。



▲第1位 羊永明さんの作品。

表彰式の様子。福田会長から表彰状の授与が行われました。▶



友だちの輪 (外国人市民を紹介するコーナーです)

矢木マルコさん (北安田町、ブラジル出身)

白山市で農業をしています。
有機肥料を沢山使ってお米と野菜を作っています。
子供達には広い視野で世界に羽ばたいて欲しいと思います。
それを目標に毎日がんばっています。

マルコさんと二人の娘さん。▶



H.I.A. だより

ハロウィンパーティー

10月18日(土)

松任図書館、国際交流サロン主催で、「ハロウィンパーティー」を行いました。第1部は、ALT(外国語指導助手)がハロウィンにちなんだ英語の絵本の読み聞かせを行いました。ジェスチャーを加えながら感情豊かに読み上げるALTのお話、子どもたちは真剣に聞き入っていました。第2部は「まじよたちのコンサート」というテーマで、モンスターに仮装した子どもたちによる「ようかい体操」や台湾の伝統的なダンス、「動物の謝肉祭」のピアノ演奏などが行われました。



▲絵本の読み聞かせの様子。



▲「トリックオアトリート!」ALTからキャンディのプレゼントがありました。

ALTによるEnglish Session

11月8日(土)に、カナダ出身の市ALTヤロスラーバさんを講師に迎え、カナダの歴史や文化について紹介してもらいました。「カナダ紙幣はメープルシロップの香りがする」というヤロスさんの言葉に、参加者は実際に匂いを嗅いで確かめていました。

12月3日(水)に、7名のALTが「世界のクリスマス」と題して、国によって異なるクリスマスの祝い方を紹介してくれました。最後は、全員で「ジングルベル」を合唱しました。



▲講師のヤロスラーバさん。



▲イギリス、アメリカ、オーストラリア、ウクライナ、ベトナムの5カ国のクリスマスの様子を紹介しました。

世界の料理教室

第1回 台湾料理

11月12日(水)

鶴来保健センターで、北原紀子さん、木原連さん、夏秋香さんを講師に迎え、台湾料理を作りました。メニューは、「葱油餅(ネギピザ)」、「魯肉飯」、「もやしナムル」、「わかめとしろなのスープ」の4品です。「八角」や「五香粉」といった香辛料を使った本場の味に、皆さん大満足でした。



▲講師の北原さん(中央)と夏さん(右)



▲出来上がり。家でも作ってみたい!という声が聞かれました。

第2回 ジャマイカ料理

11月29日(土)

福祉ふれあいセンターで、県ALTのアナベル・スタップズさんを講師に迎え、ジャマイカ料理を作りました。メニューは、「アキ」と呼ばれる果物とタラを炒めた「アキアンドソルトフィッシュ」、小麦粉で作る揚げ団子「ダンプリング」、ココナッツを使ったスイーツ「ギザダ」などを作りました。普段なじみのない食材にみなさん最初は戸惑っていましたが、スタップズさんの丁寧な説明のおかげで、美味しく作ることが出来ました。



▲「アキ」の缶詰。果肉は黄色で、食感はアボカドのようでした。



▲作り方を説明するスタップズさん。

青少年交流事業「JENESYS2.0」への協力

10月

日本経済再生事業(日本国際協力センター主催)に協力し、ニュージーランド高校生とタイ大学生のホームステイ受け入れを行いました。

「台湾中央警察大学・明心箏楽団」来市

2月3日(火)

日本と台湾の文化交流のため、台湾中央警察大学・明心箏楽団が来市しました。一行は学習センターで開かれた音楽交流会で、「古箏」(二十一の弦がある、古代中国発祥とされる楽器)を演奏し、中国、台湾の曲のほか、「荒城の月」や「木曾節」など日本の曲も披露しました。

「中国広州市教育旅行友好訪問団」来市

2月11日(水)

石川県の招待で、広州市の小学生とその保護者40名が来市し、日本の小中学生と一緒に「ふるさと」や中国の民謡「茉莉花」を歌い、音楽交流を行いました。

雪だるままつりツアー

1月31日(土)に、ベトナムやインドなど19名の外国人とその家族が参加し、「桑島雪だるままつりツアー」を行いました。参加者は地域住民に手伝ってもらい、バケツなどを使ってオリジナルの雪だるま作りを体験しました。

また、2月6日(金)には、17名の外国人が参加し、「白峰雪だるままつりツアー」を行いました。まつり会場へ行く前に白山比咩神社、白山ろく民俗資料館を訪れ、白山の自然や文化についての知識を深めました。



▲完成した雪だるまと一緒に。顔はティッシュに書いて、張り付けました。



▲民俗資料館の様子。白峰の伝統的なおやつ「かましいりこ」をいただきました。

本市出身の隊員の方から、お便りが届きました。



隊員名：和田 賢さん（東美沢野町）
派遣国：セントルシア
職種：音楽
派遣期間：2014.10～2016.10



白山市の皆さん、初めまして！カリブ海に浮かぶセントルシアという国で、小学校を巡回しながら音楽の指導をしています。セントルシアは琵琶湖や淡路島ほどの小さな島国で、観光業や農水産業が盛んです。南国の雰囲気が漂っていて、どこか沖縄に似ています。野良犬ならぬ野良ヤギが歩き回っていて毎日が新鮮です。時間に縛られず、のんびり生活を送っていて、大きな声でワイワイ話すという印象を強くセントルシア国民から感じ取ることができます。バスに時刻表はなく、1時間以上待つことも多々あり、活動が始まったばかりの頃は諦めて家に帰ったこともあります。

小学校の生徒たちはとても活発でにぎやかなので、授業をすることが大変な時もありますが、日々生徒たちの笑顔に励まされています。私は主に音符の読み方やリコーダーを指導しています。音符や記号を早く覚えてもらうために「音楽かるた」を作って授業で取り入れたのですが、思いのほか好評で一人ひとり積極的に参加してくれました。任期を終えるまでに、生徒たちがたくさんの曲をリコーダーで演奏できるようにすることを目標に活動に励みます！また、日本という国を知ってもらえるよう、文化交流もしていきたいです。



◀学校の先生たちと。先生の結婚式にピアノ伴奏として参加しました。左から3番目、6番目は同僚の音楽の先生です。



◀持ち方をなかなか覚えてくれなかったため、リコーダーのルールというポスターを作ったところ改善された。これはシ・ラ・ソを使ってホットクロスパンズを演奏しているところ。



▲小学校なので給食があります。肉類や豆類は必ず入っています。先生は\$2～3EC（約100円）を払います。



▲音楽カルタをしているところ。皆一生懸命答えのカードを探しています。

H.I.A. TOPICS

新春！国際交流の集い

協会会員と外国人市民との交流を深める「新春！国際交流の集い」が、1月18日（日）に松任公民館で開催されました。今年は、12か国59名の外国人の皆さんと協会会員等、総勢135名が参加しました。

箏と尺八による「上を向いて歩こう」の演奏で会はスタートし、津軽三味線の演奏、フィリピン・日本のママによる“Let it go”のデュエット、ALTによるサンタダンス、南中ソーラン節、着物ショーなどがありました。最後には、参加者全員で輪になって炭坑節を踊り、会場は一体感に包まれました。手作り料理コーナーでは、タイカレーや中国餃子、ウクライナ料理、フィリピンのお菓子など各国のさまざまな料理が並び、参加者の皆さんからの人気を集めました。



▲南中ソーラン節の様子。この日のためにサロンで練習を行いました。当日は、練習の成果を発揮でき、大変盛り上がりました。



▲着物ショーの様子。女性の色鮮やかな着物が会場に華を添え、男性も袴姿がとても似合っていました。

H.I.A.からのお知らせ

平成26年度会費を納めていただいた特別会員（企業・団体）の皆さんです。厚くお礼を申し上げます。（敬称略、50音順）

No.	名 称
1	(株)あさがおテレビ
2	(株)浅野太鼓楽器店
3	(有)印刷のシコー
4	石川情報交流事業協同組合
5	医療法人社団 白山会
6	(株)EIZO
7	(株)エヌティエル
8	学校法人 金城大学短期大学部
9	協和道路(株)
10	グランドホテル白山
11	高齢者レクリエーション教室
12	合同会社 輝け白山
13	(株)スノーエアーマネジメント白山
14	千代野建設(株)
15	(有)ツクダ自動車
16	鶴来商工会
17	鶴来ライオンズクラブ
18	手取川七ヶ用水土地改良区

No.	名 称
19	(有)東栄工業
20	(株)トスマク・アイ
21	トップツアー(株)金沢支店
22	トリップage
23	中村留精密工業(株)
24	ニッコー(株)
25	(株)日本旅行 金沢支店
26	能登印刷(株)
27	白山石川ロータリークラブ
28	白山商工会
29	白山市管工事協同組合
30	白山市北消防団
31	白山商工会議所
32	白山市体育協会
33	白山市町会連合会
34	白山市日本中国友好協会
35	白山市文化協会
36	白山市ロシア協会

No.	名 称
37	白山青年会議所
38	白山ロータリークラブ
39	(株)羽田合金
40	(有)フジタ印刷
41	(株)北國銀行松任支店
42	前田印刷(株)
43	(株)松建
44	松任市農業協同組合
45	松任土地改良区
46	松任ライオンズクラブ
47	(株)マップ
48	美川商工会
49	美川ライオンズクラブ
50	名鉄観光サービス(株)金沢支店
51	(株)メープルハウス
52	ワコー食品工業株式会社

以上52社（団体）

オーストラリア・ペンリス市派遣高校生募集

対象：市内在住の高校1・2年生（H27年夏の派遣時）
※本市派遣事業に初めて参加する生徒に限る
期間：平成27年7月24日（金）～8月3日（月） 10泊11日
（うち、ペンリス市でのホームステイ7泊、シドニー1泊ほか）
定員：15名 **費用：**約11万円（自己負担額）
申し込み期間：3月27日（金）～4月13日（月）
【お問い合わせ】 国際交流課 TEL 274-9520

姉妹都市から中学生が来市します

昨年夏に本市の中高生がホームステイでお世話になった英国ポストン町、中国瀋陽市から、中学生が白山市を訪れます。滞在中は、学校訪問や文化体験などを通じて、市民と交流を深める予定です。

○イギリス・ポストン町

来市期間：7月12日（日）～23日（木） 11泊12日
来市人数：22名（引率者3名、中学生19名）

○中国・瀋陽市

来市期間：8月上旬（予定）
来市人数：14名（中学生10名、引率者4名）

E-mail登録にご協力をお願いします。

会員の皆様への各種ご案内の通信手段の合理化を図るため、E-mail登録にご協力をお願いします。

◆E-mail登録先：misalon@asagaotv.ne.jpへ、タイトル「E-mail登録希望」で、ご住所・お名前を明記の上、送信ください。

白山市国際交流協会 部会員随時募集中

協会のイベントや行事に参加するだけでは、ちょっと物足りないなあと思われる方、国際交流サロンのスタッフといっしょに事業の企画や運営に携わってみませんか。関心のある方は、ぜひ部会員になってご協力ください。

- ①日本語部会 ②共生交流部会 ③通訳翻訳部会
④国際理解部会 ⑤広報部会

国際交流サポーターのご活用を

市国際交流協会では、通訳翻訳や日本語指導、外国文化紹介など、市民の方々の特技や専門的な能力を活かす「国際交流サポーター」の登録・派遣を行っています。学校や病院、団体、サークル等で、下記サポーターの派遣を希望する場合は、市国際交流サロンまでご相談ください。
（例）通訳を派遣してほしい、外国の文化を紹介してほしい、日本語サポーターを派遣してほしい等。

国際交流サポーターの種類

- ①通訳翻訳サポーター ②日本語サポーター ③日本文化サポーター ④外国文化サポーター

【連絡先】 市国際交流サロン TEL 274-3371

編集後記

2月15日に行われた「多文化共生地域交流会」では、外国人住民から「子供が病気のときどうすればいいか」、「方言が難しい」など日常生活で困ったことを挙げてもらい、同じグループの参加者と一緒に解決策を話し合いました。参加者からは「どういったことに悩んでいるのか知れて良かった」という声が聞かれ、お互いを理解し合う良い機会となりました。来年度も、外国人、日本人住民が交流できる事業を企画していきたいと思えます。

発行 ■白山市国際交流協会 (Hakusan International Association)
事務局／白山市役所観光文化国際交流課 TEL 076-274-9520
白山市国際交流サロン TEL 076-274-3371
E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp (国際交流課)
misalon@asagaotv.ne.jp (国際交流サロン)